



春を告げる黄色い花「ミモザ」が見頃

3月上旬がピーク



ふれあい広場（2026年2月27日撮影）

国営昭和記念公園（立川市・昭島市）では、明るい黄色のふわふわとした、小さな花が枝いっぱいに咲き誇る「ミモザ」が見頃を迎えました。**昨年と比べると約2週間早く開花、3月中旬頃までご覧いただけます。**青空を背景に輝く黄色のコントラストは美しく、大きく育ったミモザは重みで枝が垂れ下がり、まるで花の中にいるような撮影ができると人気です。また、少し傾斜があるので遠くからでも花景色をお楽しみいただけます。なお昨年、10本ほど新たにミモザを植栽しました。まだ、若い木のため花付まで時間がかかりそうですが、やがては黄色に染まる景色が広がると期待されます。ぜひ取材・掲載のほどよろしくお願いいたします。

【ふれあい広場とレストラン】



ふれあい広場



ふれあい広場レストラン
フォーリアポタニカルパークカフェ

【感謝や思いやりの象徴】

3月8日の「ミモザの日」（国際女性デー）に大切な人へ贈られる花としても知られています。



ミモザの近くには、広々としたふれあい広場があり、レジャーシートを広げてピクニックをお楽しみいただけます。のんびりとお花を楽しむひとときも格別です。また、大きな窓を備えた併設のレストランから遠くに広がるやわらかな黄色のミモザを眺めながら、ゆったりとお食事するのもおすすめです。